

2026年4～6月期GDP予測

— 3期連続のプラス成長、内需・外需ともに押し上げ要因に —

- (1) 2026年4～6月期の実質GDPは前期比年率+1.6%（前期比+0.4%）と、3四半期連続のプラス成長を予想（図表1）。個人消費が回復基調を維持しているほか、輸出の増加が成長率を押し上げる見込み。

①個人消費（前期比年率+1.0%、前期比+0.2%）

6四半期連続の増加。高めの賃上げ率が続くなか、政府の補助金によりガソリン価格の上昇が抑制されていることもあって、実質賃金が前年比プラス圏で推移したことが背景。加えて、自動車税の環境性能割廃止（2026年4月～）やエアコンの省エネ基準引き上げ（2027年4月～）などを背景に、耐久財消費が大きく増加（図表2）。

②設備投資（前期比年率+2.3%、前期比+0.6%）

2四半期ぶりの増加。建設投資は弱い動きが続いている一方、機械投資が緩やかに持ち直しているほか、省力化やDX化などを背景にソフトウェア投資が高水準で推移。

③外需（前期比年率寄与度+1.1%、前期比寄与度+0.3%）

輸出は前期から増加。中国向けを中心に財輸出が減少したものの、4月の研究開発サービス受取の上振れに伴うサービス輸出の増加が、財輸出の減少を補った形。

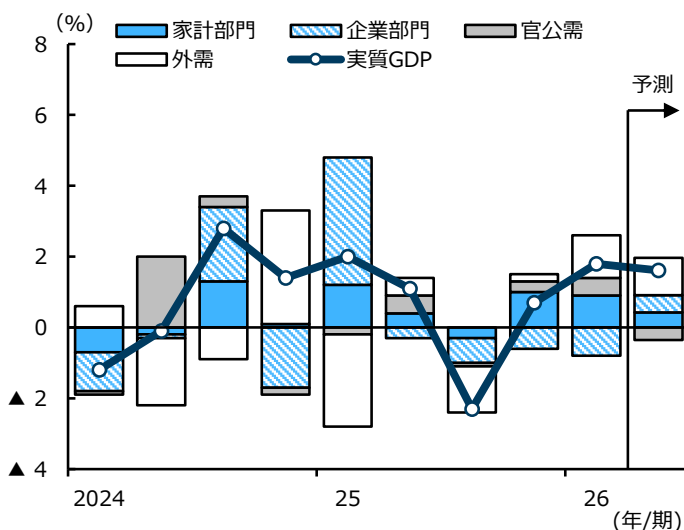
輸入は前期から減少。中東情勢の混乱により、中東からの石油・関連製品の輸入量が減少し、外需のプラス化に寄与。

④公的在庫（前期比年率寄与度▲0.7%、前期比寄与度▲0.2%）

前期から大幅に減少。中東産石油の輸入減を補うため国家備蓄を取り崩したことが主因。

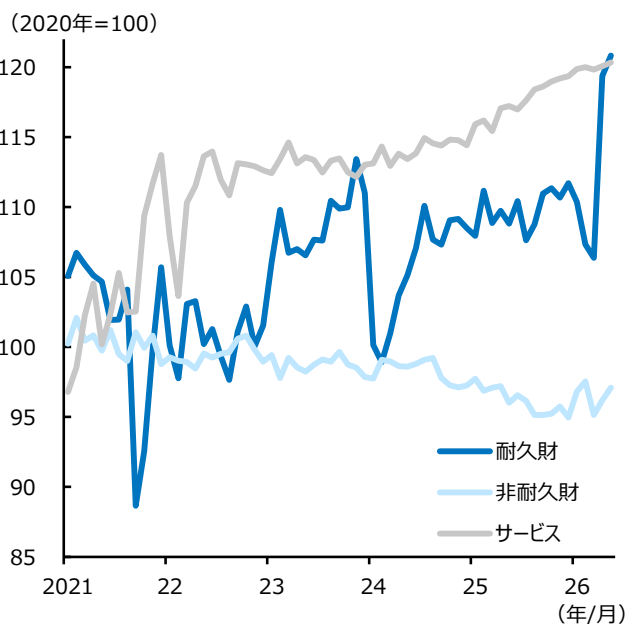
- (2) 7～9月期の実質GDP成長率は、小幅ながらプラス圏で推移すると予想。旺盛なAI関連需要を受けて財輸出が増加すると見込まれるほか、政府が電気・ガス料金の負担軽減策を講じること、物価高の影響が抑えられ、家計の消費は下支えされる見通し。ただし、制度変更による耐久財消費の伸び一巡や、サービス輸出の反動減などが成長の重石となる公算。

(図表1) 実質GDP成長率（前期比年率）



(資料) 内閣府「国民経済計算」を基に日本総研作成
(注1) 家計部門 = 民間最終消費支出 + 民間住宅。
(注2) 企業部門 = 民間企業設備 + 民間在庫変動。
(注3) 官公需 = 政府最終消費支出 + 公的固定資本形成 + 公的在庫変動。
(注4) 外需 = 輸出 - 輸入。

(図表2) 実質消費活動指数の各項目（季調値）



(資料) 日本銀行「消費活動指数」を基に日本総研作成

【ご照会先】調査部 研究員 大島侑真 (oshima.yuma@jri.co.jp, 070-3138-5316)

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来るとされる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがあります。本資料の情報に基づき起因してご閲覧者様及び第三者に損害が発生したとしても執筆者、執筆にあたった取材先及び弊社は一切責任を負わないものとします。

GDP統計予測表（2026年7月31日時点の公表系列をもとに作成）

（株）日本総合研究所 調査部

■ 前期比

（%、十億円）

			実質 GDP														名目 GDP	デフレーター
			内需								外需							
			民需				官公需						輸出		輸入			
			個人消費	住宅投資	設備投資	民間在庫		政府消費	公共投資	公的在庫								
2025/	1～3	0.5	1.0	1.5	0.6	▲ 0.5	1.2	3394.6	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.8	160.5	▲ 2816.1	▲ 0.6	2.2	0.9	0.4	
	4～6	0.3	0.2	0.1	0.2	▲ 0.0	1.0	▲ 1248.6	0.5	0.6	0.4	▲ 121.3	653.7	1.6	1.1	1.9	1.6	
	7～9	▲ 0.6	▲ 0.2	▲ 0.3	0.5	▲ 8.0	▲ 0.1	▲ 793.4	▲ 0.1	0.1	▲ 1.0	58.3	▲ 1523.1	▲ 1.6	▲ 0.2	0.2	0.7	
	10～12	0.2	0.2	0.1	0.1	5.0	1.2	▲ 1906.4	0.3	0.4	▲ 0.1	▲ 25.1	218.4	0.2	▲ 0.0	0.9	0.7	
2026/	1～3	0.5	0.2	0.0	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 340.4	0.5	0.3	1.5	▲ 24.4	1500.7	1.8	0.4	0.6	0.2	
	4～6	0.4	0.1	0.3	0.2	▲ 0.6	0.6	123.3	▲ 0.4	0.4	▲ 0.1	▲ 968.4	1565.7	0.5	▲ 1.0	1.1	0.7	

■ 前期比年率

（%、十億円）

2025/	1～3	3	2.0	4.2	6.0	2.5	▲ 2.1	4.7	—	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 3.3	—	—	▲ 2.3	9.3	3.5	1.4
	4～6	6	1.1	0.8	0.4	0.8	▲ 0.1	4.1	—	2.1	2.6	1.8	—	—	6.7	4.3	7.7	6.6
	7～9	9	▲ 2.3	▲ 0.9	▲ 1.1	2.1	▲ 28.4	▲ 0.4	—	▲ 0.4	0.3	▲ 4.0	—	—	▲ 6.1	▲ 0.7	0.6	3.0
	10～12	12	0.7	0.7	0.6	0.3	21.3	4.7	—	1.1	1.5	▲ 0.5	—	—	0.8	▲ 0.0	3.6	2.8
2026/	1～3	3	1.8	0.6	0.2	1.4	3.7	▲ 2.8	—	2.1	1.3	6.1	—	—	7.4	1.7	2.5	0.7
	4～6	6	1.6	0.5	1.2	1.0	▲ 2.5	2.3	—	▲ 1.4	1.5	▲ 0.4	—	—	2.1	▲ 3.9	4.4	2.8

■ 前年同期比

（%、十億円）

2025/	1～3	3	1.5	2.0	2.0	1.2	0.9	1.6	762.7	1.9	1.9	1.2	44.4	▲ 492.6	4.2	6.5	5.2	3.6
	4～6	6	1.9	1.7	2.1	1.3	1.6	2.3	675.7	0.5	0.5	1.1	▲ 18.8	263.7	5.3	4.5	5.3	3.2
	7～9	9	0.5	0.6	0.7	1.3	▲ 7.9	0.9	22.1	0.1	0.5	▲ 1.7	1.9	▲ 4.4	1.2	1.3	4.0	3.5
	10～12	12	0.3	1.1	1.4	1.4	▲ 4.1	3.6	▲ 182.3	0.3	0.9	▲ 1.9	15.9	▲ 959.6	▲ 0.6	3.2	3.7	3.4
2026/	1～3	3	0.4	0.3	▲ 0.0	1.2	▲ 2.6	1.1	▲ 1084.3	1.2	1.4	0.8	▲ 29.2	229.9	2.1	1.3	3.6	3.2
	4～6	6	0.2	0.3	0.2	1.2	▲ 3.2	0.8	▲ 671.6	0.3	1.2	0.1	▲ 240.4	410.5	1.1	▲ 0.5	2.7	2.5

■ 前期比・寄与度

（%、%ポイント）

2025/	1～3	3	0.5	1.2	1.2	0.3	0.0	0.2	0.7	▲ 0.1	▲ 0.1	0.0	0.0	▲ 0.6	▲ 0.1	▲ 0.5	—	—
	4～6	6	0.3	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	▲ 0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.4	▲ 0.3	—	—
	7～9	9	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 0.2	0.3	▲ 0.3	0.0	▲ 0.2	0.0	0.0	▲ 0.1	0.0	▲ 0.3	▲ 0.4	0.0	—	—
	10～12	12	0.2	0.1	0.1	0.0	0.2	0.2	▲ 0.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—
2026/	1～3	3	0.5	0.2	0.0	0.2	0.0	▲ 0.1	▲ 0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.3	0.4	▲ 0.1	—	—
	4～6	6	0.4	0.1	0.2	0.1	▲ 0.0	0.1	0.0	▲ 0.1	0.1	▲ 0.0	▲ 0.2	0.3	0.1	0.2	—	—

■ 前期比年率・寄与度

（%、%ポイント）

2025/	1～3	3	2.0	4.6	4.8	1.3	▲ 0.1	0.9	2.7	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.2	0.2	▲ 2.6	▲ 0.5	▲ 2.1	—	—
	4～6	6	1.1	0.6	0.1	0.4	0.0	0.7	▲ 1.0	0.5	0.5	0.1	▲ 0.1	0.5	1.5	▲ 1.0	—	—
	7～9	9	▲ 2.3	▲ 1.1	▲ 1.0	1.1	▲ 1.4	▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 0.1	0.1	▲ 0.2	0.1	▲ 1.3	▲ 1.4	0.2	—	—
	10～12	12	0.7	0.5	0.3	0.2	0.8	0.9	▲ 1.5	0.3	0.3	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	—	—
2026/	1～3	3	1.8	0.6	0.1	0.7	0.2	▲ 0.5	▲ 0.3	0.5	0.3	0.3	0.0	1.2	1.6	▲ 0.4	—	—
	4～6	6	1.6	0.6	0.9	0.5	▲ 0.1	0.4	0.1	▲ 0.4	0.3	▲ 0.0	▲ 0.7	1.1	0.4	0.7	—	—

■ 前年同期比・寄与度

（%、%ポイント）

2025/	1～3	3	1.5	2.1	1.6	0.6	0.0	0.3	0.6	0.5	0.4	0.1	0.0	▲ 0.6	0.9	▲ 1.5	—	—
	4～6	6	1.9	1.8	1.7	0.7	0.1	0.4	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	1.2	▲ 1.1	—	—
	7～9	9	0.5	0.6	0.5	0.7	▲ 0.4	0.2	0.0	0.0	0.1	▲ 0.1	0.0	0.0	0.3	▲ 0.3	—	—
	10～12	12	0.3	1.1	1.0	0.7	▲ 0.2	0.7	▲ 0.1	0.1	0.2	▲ 0.1	0.0	▲ 0.9	▲ 0.1	▲ 0.7	—	—
2026/	1～3	3	0.4	0.2	▲ 0.1	0.6	▲ 0.1	0.2	▲ 0.8	0.3	0.3	0.0	0.0	0.2	0.4	▲ 0.3	—	—
	4～6	6	0.2	0.2	0.2	0.6	▲ 0.1	0.1	▲ 0.5	0.1	0.2	0.0	▲ 0.2	0.3	0.2	0.1	—	—

（注 1）民間在庫、公的在庫、外需の前期比、前年同期比はそれぞれ前期差、前年同期差。

（注 2）実績値は、基礎統計の追加、季節調整のかけ直しなどの要因により、内閣府公表の数値とは異なっている可能性もある。